

一般社団法人

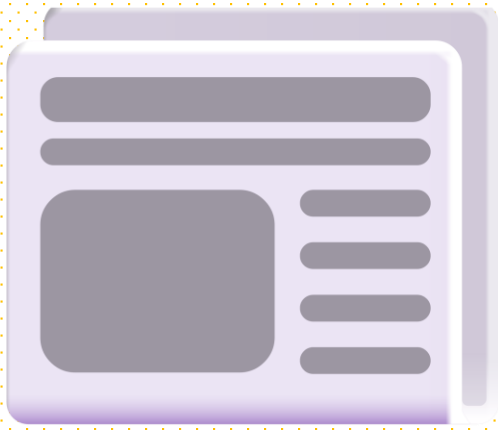
手話エンターテイメント発信団 **OiOi**

夏の暑さより熱く エンタメパワーで



手話仲間、増加中





おいおい TIMES

社会を変える学び、最高賞へ **2026年8月21日(金)**

令和8年度「学習デジタル教材コンクール」にて映像教材「難聴者の困りごとなんなん？」が
文部科学大臣賞を受賞し、この日、表彰式が早稲田大学/オンラインで行われました。



教材についての
詳細はコチラ▲



このたびは、このような素晴らしい賞をいただき、大変光栄に存じます。
本教材の制作に携わってくださったみなさま並びに、
これまで応援・ご協力賜りましたみなさまに、心より感謝申し上げます。

まだまだ、聴覚障害について知られていないことはたくさんあります。
このたびの受賞を励みに、教材をさらに多くの方に届け、聴覚障害の
理解促進とコミュニケーションの輪を広げる活動に取り組んでまいります。
引き続き、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

中川綾二（理事/教材制作プロジェクトリーダー）

今月 BARRIER CRASHを届けた人数

(延べ人数)

1,270名



みんなのサマーセミナー@兵庫



ユースセミナー@大阪



なかつ手話クラブ@大阪



城南児童クラブ@兵庫

今月のピックアップイベントは次のページから▼



難聴のバリアに気づき 考える授業づくり

映像教材「難聴者の困りごと、なんなん？」を授業に活用した先生方をお招きし、子ども達の様子や変化、先生方の気づきなどについてお話いただく、事例共有会を開催いたしました。授業を受けた子ども達だけでなく、先生方など大人にも様々な学びが広がったようです。今回、ご登壇いただいたみなさまからご紹介いただいた実践や工夫には、私たちにとっても新たな発見がたくさんありました。教材を活用し、その経験を共有してくださった先生方に心より感謝申し上げます。



教職員・学校関係者のための事例共有会



▼ご登壇いただいた先生方



茨木市立耳原小学校
指導教諭
金崎 三美子



松原市立恵我南小学校
教諭
園訪 晃一



河合町立河合第二中学校
教諭
中西 生



千葉県公立小学校
難聴適級指導教室担当
金井 あかね



南丹市立胡麻郷小学校
教諭
浜田 栄真



一般社団法人
言葉のかけはし 代表理事
岩尾 至和



難聴理解のための映像教材の活用を通して、参加者が自分の現場での活用を具体的にイメージして実践への一歩を踏み出す場としております。

映像教材について：<https://www.oioi-sign.com/hoh-edu-video/>

▼アンケートに寄せられた声

各学校、地域で様々な取り組みがなされているのを知ることができたのが一番の学びになりました。

難聴理解の授業が、単に“障害について知る”だけでなく子どもたちが友達との関わり方や、仲間づくりについて考えるきっかけになっていたことが素晴らしいと思いました。



「きこえない人が困ることって…なんなん?！」 ～聴覚障害の理解のための 映像教材を使って知ろう!～

岡山県教職員組合の自主編成講座にて「難聴者の困りごと、なんなん?」の映像教材を使った聴覚障害理解講座の講師を務めさせていただきました。

<受講された先生方の声>

こんな教材があることを
知れてよかった!



現場にどう広めるか考えます!



手話から始めるやさしいまちづくり



10月にも第二弾を開催する予定です ✨

こちらの方では勝央町の町役場の職員+地域の方々を対象とした手話ワークショップ（難聴理解講座含む）を行わせていただきました。この学びが地域サービスおよび助け合いの向上に繋がれば幸いです。

話し方にテンポとリズムがあり
そして笑い(ツッコミも)あり
楽しくワークショップができた。



手話体操をすることで、
「手話を自分でもできた」
と嬉しく思った。

ONLINE手話講座受講生の**自主企画（3つ）**に登壇！

おかげさまで教職員・親子・手話学習者など、
多種多様な方々にご参加いただきました。

教材・手話の普及、聴覚障害理解に繋がれば幸いです。

主催者並びに参加者のみなさま、ありがとうございました！



障害理解講座 聞こえにくさを学ぶ 授業づくり

聞こえにくさを理解し、すべての人が暮らしやすい環境へ

障害理解講座

聞こえにくさを 学ぶ授業づくり



聴覚のある子どもや大人で、

見ためではわかりにくい「聞こえにくさ」から、
コミュニケーションや学習の場面で、
さまざまな困りごとを抱えています。

本講座では、聴覚の基礎知識と当事者の声をもとに、
支援の観点や具体的な関わり方を学び、
明日からの実践につなげます。

令和8年度
「学習デジタル教材コンクール」
文部科学大臣賞 受賞

「聴覚者の困りごとなんなん？」

本教材は、聴覚のある方の目線での困りごとや、コミュニケーションの工夫を学ぶことができる参加型の学習教材です。
児童・生徒の「気づき」と「思いやり」の心をもつ聴覚理解に活用いただけます。

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1 学校の福祉教育として
児童・生徒の聴覚力を養い
グループワークやディスカ
ッションに活用できる | 2 自分自身の
きこえ方の説明として
聴覚を持つ本人が、自分の
聞こえ方や困りごとを周りに
伝えるツールとして利用
できる | 3 保護者・先生との
学びのツールとして
聴覚者が気づきやすい環
境づくり、コミュニケーション
改善につなげられる | 4 会社などの
多様な聴覚理解と働きやすい環
境づくり、コミュニケーション
改善につなげられる |
|--|--|---|--|

楽しく学ぶ福祉教育

きこえない世界と
やさしい手話体験

夏休み
スペシャル!

楽しく学ぶ福祉教育



きこえない世界とやさしい手話体験

音がきこえない、きこえづらいってどんな世界なんだろう？

同じ教室にいるきみとぼくは、何が違って感じるのかな？

今日は oioi (オイオイ) と一緒に、手話を楽しく体験してみよう！

令和8年度
学習デジタル教材コンクール
文部科学大臣賞 受賞
聴覚理解学習教材
「聴覚者の困りごとなんなん？」

楽しみながら学ぶ「エデュテインメント」と、体験型の「アクティブラーニング」を
組み合わせたプログラムです。聴覚障害の理解だけでなく、多様性への気づきを
自然に育てます。知識を押しつけるのではなく、体験を通じて「なるほど」が心に
残る構成なので、子どもたちが福祉を身近なこととして考えるきっかけになります。
ぜひ、ご家族で体験ください。



- | | | |
|------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 知る
きこえない人の
世界を学ぶ | 体験する
手話で思いやりを
気持ちを伝えよう | つながる
思いやりの心で
やさしい社会へ |
|------------------------|------------------------------|----------------------------|

オイトーク！

東京初開催

オイトーク！

大阪で活動する聴覚障害者が、日常の困りごとなどを
明るくポップにお伝えするトークイベント

日時：2026年08月29日(土)
16:30～18:00 受付16:15

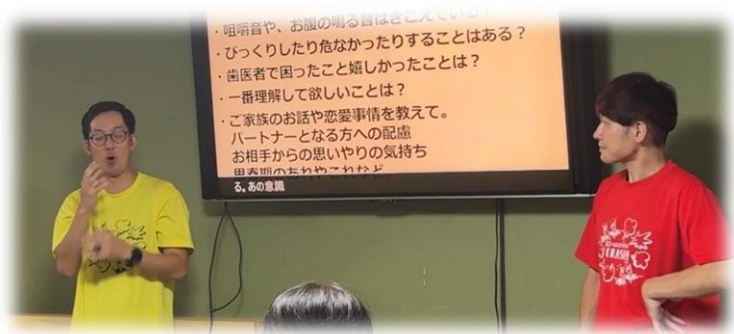
場所：あなたの座敷

東京都大田区山王1-7-1友常ビル・2F
JR京浜東北線 大森駅 徒歩3分

料金：2,000円

定員：15名

※お申込み時点で定員に達していた場合、
キャンセル待ちとして対応させていただきます



やっぱり楽しくて、勉強になって、
手話が好きになる時間でした。

聴覚障害者の生活や聴者の日常との
違いを、重くなりすぎず楽しく学ぶ
ことができました。知ったことを、
これから周りにも伝えていきたいです。



手話ソングライブ vol.6



主催:手話ソングライブ実行委員会

手話だ!バンドだ!音楽だ!手話ソングバンド大集結!
そして初登場のなんちゃってスカバンド「SWING」必見!お楽しみに!

手話ソングライブ vol.6

前売券 2,500円(別途ドリンク600円)
当日券があれば+500円

ザ・オイオイズ

手話×聴覚障害×エンターテインメントで
「楽しい学び」の時間を届けます!

BRIGHT EYES super-duper

またまたイグます魂ゆさぶる
38年目の手話ロックバンド

SWING

魅力と貫注な時間をお届けする
なんちゃってスカバンド

無限ホープ

人気上昇中!「聴える音楽」を実現するべく
活動する異色の5人組!

しゅわしゅわGO!

懐かしい名曲を奏でる聴者とうきうの
アコースティック手話ユニット

高橋みつる

スペシャル司会
マルチタレント

日時 **8月22日(土)**
開場13:30 開演14:00

場所 **ライオンリミテッド**
名古屋市中区栄4丁目2-10 栗ビル B2F

地図



2年に1回、
名古屋市内のライブハウスで開催される
手話ソングライブに出演してまいりました!

いろんなバンドさんが出演されている中、
私たちは「コント」をするのがお約束!笑

この日も会場のお客様と一体になるほど、
がっつり盛り上げてまいりました!

主催者ならびに関係者のみなさま、
お越しくださったみなさま、
本当にありがとうございましたー!!!



夕涼みじんじん



豊崎神社（大阪市北区）で毎月行われている「豊崎じんじん」の8月バージョン！
なかつ手話クラブのみなさんとダイジョーブ音頭（手話×盆踊り）を披露しました。
この日のために長い間、コツコツと練習してきたので、感動もひとしおでした。



大阪万博でも披露したダイジョーブ音頭
（やぐらバージョン）が復活



きこえる人・きこえない人・見えない人など
様々なメンバーによる生演奏



なかつ手話クラブの仲間達も少しずつ増え、
いろんなところで踊っている内に
それを観てくださったお客様も
自然に一緒に踊ってくださったり、
少しずつこの輪が広がっているのを感じます。

もちろん、ダイジョーブ音頭はこれで終わりません。
まだまださらなる普及を目指して私たちはこれからも踊り続けてまいります。

第5回 サイニング居酒屋



海鮮居酒屋てつたろう様とコラボ開催！

oioiの聴覚障害メンバーも接客します。この日はいつもと違うメンバーが働いているかも！？



大好評につき、
2027年1月～3月のどこかで
第6回を開催する予定です ✨

※イラストはイメージです

<お客様の声>

普段は居酒屋に行っても
声でのコミュニケーションが
普通で、齟齬が起きたり
諦めたりすることも多いが
今日はそういったことを
気にせず質問や注文ができて
本当にうれしかった。

<スタッフの声>

これまで「接客はできない」
と思い込んでいたけど
自分の思い込みが開けて、
新たな価値を感じられた

てつたろう
店主
柳川さん

スペシャルゲスト「まっこ」
大人気の店員さんでした！

新メンバー「きいちゃん」
イベントデビュー！

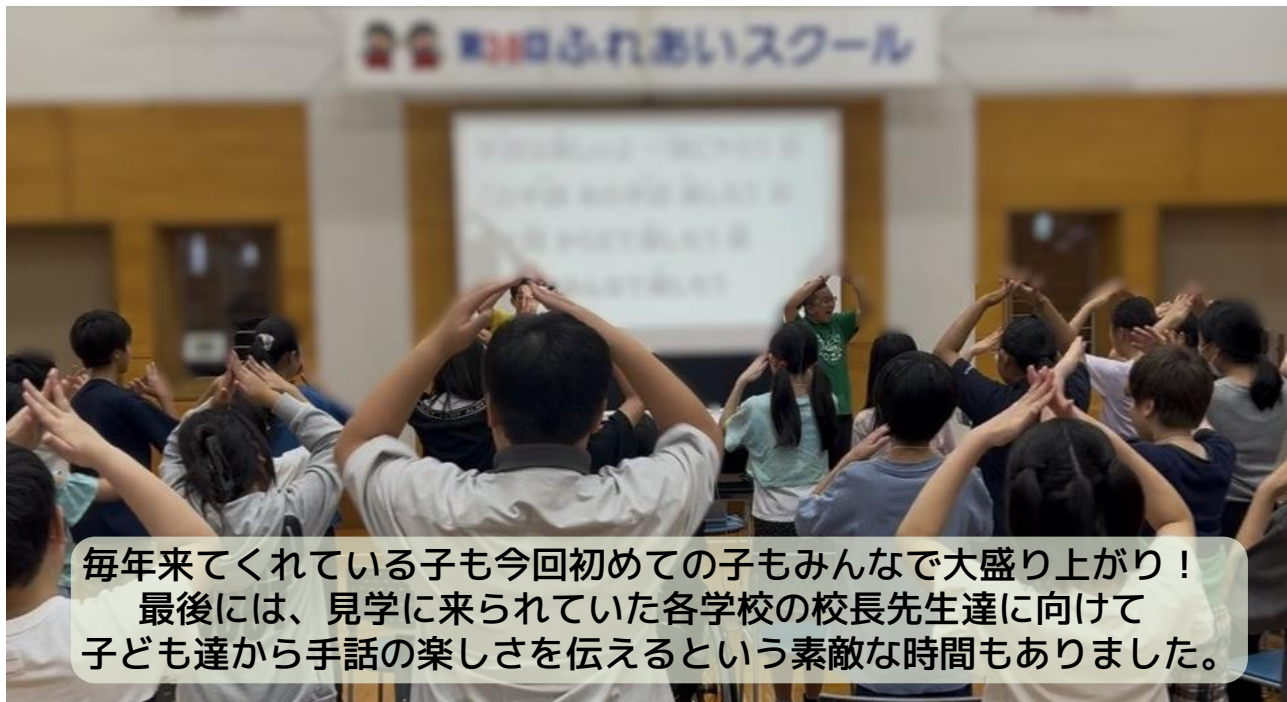


第38回ふれあいスクール



鳥栖市社会福祉協議会が主催する福祉体験学習イベントで
「手話体験」の講師を務めさせていただきました。

4年連続でお招きいただき、ありがとうございます！！
おかげさまで確実に手話を覚えている子が増えております！！



毎年来てくれている子も今回初めての子もみんなで大盛り上がり！
最後には、見学に来られていた各学校の校長先生達に向けて
子ども達から手話の楽しさを伝えるという素敵な時間もありました。

<参加した子ども達（小学5年～中学生）・職員のみなさまの声>

oioiさんが面白くて、
すぐに手話を覚えられ、
日常でも使いたくなった。
もともとお笑い好きで、
めちゃくちゃ楽しかった。



まずは友達、家族に
手話を教えて
少しでも広めていけたら
と思う。



耳が聞こえない人にも、
手話ができないから
やらない!じゃなくて
自分ができる方法で
やろうと思う



盛り上げ方が上手で
子供たちが笑って
参加していたことが
印象に残った。



学校向け啓発事業

8月は4校の小学校にて 約**300**名の
児童・生徒のみなさんに手話や聴覚障害についてお伝えしました。

3日(月)大阪市立加美東小学校



大阪

18日(火)大阪市立住吉小学校



大阪

25日(火)大阪市立西島小学校



大阪

31日(月)豊中市立東泉丘小学校



大阪

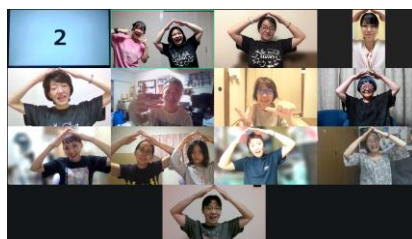
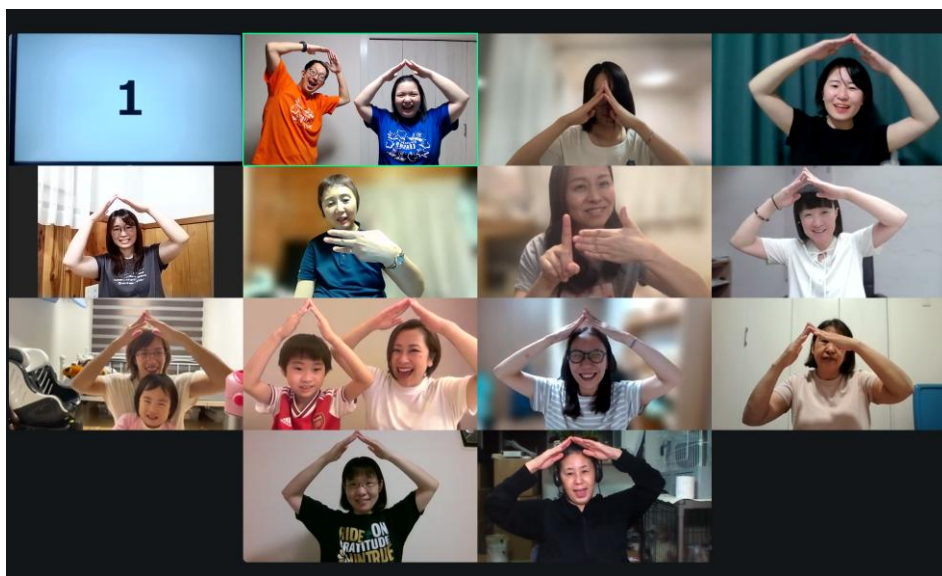
■「児童いきいき放課後事業指導員の声」

- ・ 覚えた手話を子どもたち同士で使って会話している姿もあり、印象的でした。
- ・ 終了後、子ども達からすぐに「また来てほしい!」「来年も会いたい!」という声があがっていました!

飛び入りで先生にステージへ上がっていただき、一緒に手話体操を行いました。先生が参加してくださると、子ども達もすごく楽しんでくれるなあと感じます。突然のお願いでしたが、快く引き受けてくださりありがとうございました!

ONLINE手話講座 ～ENJOY & STUDY～

年に3回開講しているONLINE手話講座
2026年度2期が始まりました。



【受講生の感想】📢

- ドキドキしながら受けました。でも、“みんなとできる”“楽しそう”と思って参加してみたら、一歩踏み出せるきっかけになりました…！
- 表情の大切さ・手を動かすこと・上達は“人と比べる”のではなく“過去の自分と比べる”こと。学習者にとっては言われないと気付けない大切なアドバイスがたくさん詰まっていました！
- 講座前まで元気がなかったのですが、受けてみたら気が楽になって楽しめました。
- 表情を出すことは普段意識していなかったのが難しかったですが、これを機に表情筋を柔らかくしたいと思います。声で話すときも表情があった方が伝わりやすいと思うので、頑張りたいです。

がくしゅうひかりのくに もっとしりたい！



ひかりのくに株式会社が発行する幼児向け総合月刊絵本「がくしゅうひかりのくに」。2024年度・2025年度のコーナーが好評だったことを受け、2026年度は手話特集として企画していただきました。本特集も、代表の“のぶ”が監修を務め、誌面や映像にも登場。子どもたちが見て、まねて、考えて、楽しく手話にふれられる内容となっています。



▲画像クリックで動画をご覧ください

<過去のコーナーを見た子ども達の様子（保育園・幼稚園の先生方の声）>

毎月取り組んでいるので、保育士が一斉に行わなくても自分で絵本を見てやってみようとする子どもが増えていた。



手話に慣れてきて、今回は何だろうと楽しみにする姿が見られた。



友達同士で『ありがとう』と向き合いながら行う姿があった。



『次の手話は何かなー?』と楽しみにしていた。



ただ覚えてやってみるだけでなく、意味を考える姿、興味を深めているのだと思った。



小さいころから、手話を「難しいもの」ではなく、「やってみたい」「伝えてみたい」と感じてもらえる。この特集がそのきっかけとなっていたら嬉しいです。

今月のBARRIER CRASH

親子の時間がより豊かに・・・



今回は、親子のONLINE手話講座 受講生から届いたお話です。

1歳半の頃からお母さんと一緒に手話のお勉強をしている女の子が、現在3歳半になり、講師のサイレント手話（声無しの手話表現）を読み取れるようになってきているそうです。

しかも「もう帰る？」と手話で話しかけてきたり、お母さんも知らない手話を自然に使ったり、親子の会話の中で手話を使うことが当たり前になっているとのこと。

しかも、この子は私達がイベントで披露している「手話体操」も「ダイジョーブ音頭」もできるし、いろんな色の手話まで覚えていて、まさに神童！！（普段も手話関係のYouTubeをいっぱい見ているようです）

でも、一番感動したのは、「子どもが手話を覚えてくれた」ことではなく、「家族のコミュニケーションそのものが変わった」こと。

ONLINE手話講座が終わった後も家庭の中で手話が使われ続け、親子の時間がより豊かになっているって、本当に素敵なことですよ！！

これぞまさにバリアクラッシュ！ありがとうございました！



親子で一緒に楽しく手話を勉強していると
自然に手話を使って会話をする機会が増えるので
その分、習得も一気に早くなりますね(^^)/
なによりもFace to faceなコミュニケーションが
親子の絆をより強くしてくれると信じています！



一般社団法人

手話エンターテインメント発信団 oioi

所在地
連絡先
役員

大阪府大阪市東淀川区東中島1-19-14 ドムール新大阪204
✉ oioi@oioi-sign.com ☎ 06-6829-6824
代表理事：岡崎 伸彦 理事：中川 綾二 高口 春野